

□ 要請番号 (JL32717A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	G153 音楽		個別	新規	2年	・ 2017/3 ・ 2018/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

国立129山口学校

3) 任地 (リマ市サンタ・アニータ区) JICA事務所の所在地 (リマ市サンイシドロ区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1977年に設立された男女共学の国立小中学校。2016年10月の在校児童・生徒数は約1300名、教員39名。中等部には、金属加工、情報処理、被服、木工、製靴、民芸品製造の職業訓練課程が併設される。1997年、学校名が正式に「山口学校」となり、以降、ペルー山口県人会と山口県ペルー協会が教材補助や学校校舎の整備などで協力を続け、中等部卒業生から、毎年1名を山口県へ短期留学させるなどの交流が続いている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は国立の小中学校で、地域では最大規模の教育機関である。校名に「山口」を冠しているが、もともと日系社会との関係は無く、フジモリ元大統領の政権下で、地区や建物に日本の地名をつけることが増え、同校は「山口」と名づけられた。この縁から、ペルー日系人協会の山口県人会と、山口県の山口県ペルー協会が、校舎の増築や教材、楽器の寄贈等の支援を続けている。また、2001年の楽器寄贈を機に、校内ブラスバンド「KIRARA」が編成され、国内のブラスバンド大会で優勝するなど高い演奏力を誇った。しかし、2010年に音楽教員が退職し、ブラスバンド部の指導者不在が続いている。学校は、音楽や美術などの情操教育の充実を進めているが、国の音楽教員が極端に少ないため人材確保できず、音楽指導者としてJICAボランティアの派遣要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

学校教職員と共に主に以下の活動を行う。

1. 小学校課程での音楽授業の導入
2. 校内ブラスバンドの編成と演奏指導
3. 楽器類の基礎的な整備と補修

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

トランペット、トロンボーン、チューバ、ホルン、サクソ(ソプラノ、アルト、テナー)、クラリネット、シロフォン、太鼓など。

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長:50代男性、大学卒

教員:20-50代の男女約30名

児童・生徒:小学1年生から中学5年生まで約1300名の男女

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）2年以上 備考：活動上不可欠なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（砂漠気候） 気温：（15～30℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

個別指導あるいは教室での指導経験が必要。必ずしも教員である必要は無いが、学校等でのブラスバンド指導の経験を有することが望ましい。また、楽器の状態が悪いため、基礎的な補修の知識と経験が必要。